



みんなの力でみんなの幸せ

s a w a r a b i

さわらび

8

August
2008
vol.424

医学講話▶ 新しい考え方 福祉村病院 先進医療担当副院長 岡田 秀親
特集▶ 県モデル事業としての医療ケアホームの取り組み



新しい考え方



福祉村病院
先進医療担当副院長
岡田 秀親

(1) 癌免疫療法

癌の治療法は癌の摘出手術、抗癌剤による化学療法、そして放射線療法が3本柱となっています。これに

対し、古来から伝わる民間療法として種々のものがあり、それらは免疫を強めることを期待するものがほとんどですが、学会では民間療法的(根拠のない宗教的信条)な見方をされているものが多々あります。有効成分を取り出して科学的に治療薬として開発を目指したものもあります。丸山ワクチンの本体は結核菌のLP

S (リボポリサッカライド) で、免疫増強作用が強いことに間違いはありません。免疫増強剤の治療は期待が持てますが、科学的根拠やデータが明確なレンチナン(レジカット)やクレスチン(P.S.K)、OK432(溶連菌製剤)などは癌治療薬として厚生労働省から薬剤としての認可も受けています。

免疫増強剤の使用に当たっては、制御性Tリンパ球(Regulatory T Lymphocytes: CD4+&CD25+)のリンパ球であることがわかっています)の活性をたかめてしまうような場合には、癌に対する免疫反応が抑さえられる可能性もあります。

福祉村病院でのLAK-T療法において、CD4+ & CD25+の含有量を気にかけての監視テストを行っ

ています。

制癌剤を抗癌剤と呼ぶこともあります。抗癌剤は抗菌剤に通じる用語で、あたかも癌細胞を特異的に攻撃する薬のように受け取られるので、一種のまやかし用語です。癌細胞を特異的に攻撃する薬は、最近実用化が進んでいる抗体療法薬ぐらいしかありません。

制癌剤(抗癌剤)の開発過程では、移植した動物の腫瘍に対して治療効果を發揮できることで選別されてきますが、その治療効果には移植腫瘍に対する免疫反応で腫瘍を抑える機序が含まれています。癌にきいたように見えた動物実験ですが、抗癌剤が癌細胞を殺したわけではなく、癌細胞を少し弱らせたために、癌細胞が免疫反応で細胞障害を受けるようになり、見掛け上で抗癌剤が癌細胞を破壊したように見えていただけです。



抗癌剤を使う化学療法の専門家は、今でも癌細胞を殺す化学療法剤を可能な限り高濃度で使用したがる人が多いのですが、これは大きな間違いです。癌細胞を弱らせますが、身体機能も弱らせ、免疫機能も弱らせてしまいます。その結果、癌患者に苦しみを与えるだけで、治療効果はなかなか上がらないのが現状といえるでしょう。

癌細胞を少し弱らせるだけで良いとなれば、抗癌剤も少量で済みます。抗癌剤のマイトマイシンCを用いての私どもの実験では癌細胞を殺せる量の100分の1の量で、癌細胞は免疫リンパ球で簡単に殺されるようになります。この量では正常細胞は殆ど被害を受けません。したがって私どもは活性化自己Tリンパ球でのLAK-T療法を行うときには、通常使用量の5分の1である2mgのマイトマイシンCを前投与して癌細胞を少し弱らせてからLAK-Tの投与を行う方法も行っています。免疫

反応を補助する薬として制痛剤を捉えることも大切と考えています。

(2) 鳥インフルエンザと高病原性 新型ウイルス

近い内にインフルエンザウイルスの大流行が来るかも知れないということでは騒がしい話が話題になっています。

先日参加した牛体防衛学会で、「新興感染症とその対策」と題するワークショップがあり、「鳥インフルエンザと新型ウイルス」の演題で、北海道大学の喜田弘教授のお話を聴きました。その際の喜田先生のお話の要約をご紹介します。

H5N1亜型の高病原性インフルエンザウイルスに感染した家禽と野生水禽の被害がアジア、中東、ヨーロッパおよびアフリカの61ヶ国に拡がりました。14ヶ国では計380余名のヒトがこのウイルスに感染し、6人が死亡しました。

H5N1ウイルスがヒトからヒト

に感染するようになり、新型インフルエンザウイルスとして世界流行を起す恐れがあると心配されていますが、H5N1鳥インフルエンザウイルスに限らず、他の亜系ウイルスに対する警戒も怠りません。

2004年から、H5N1亜系の高病原性鳥インフルエンザウイルスが、中国南部で家禽から野生水禽に感染し、アジア、中東、欧州、アフリカに拡がりました。防疫のために処分された家禽は四億羽を超えました。防疫対策を誤った国が有ったためと考えられるとのこと。

鳥にワクチン接種をやみくもにしていたために、H5N1亜系のウイルスが中途半端に抑えられ、かえって慢性的に温存する結果を招いたためであると喜田教授は推察して見えます。

3ヶ国でヒトの家族内感染を疑わせるケースが報告されていますが、夫婦間の伝播は認められていません。感染したヒトから分離されたウイル

スは、全て家禽のウイルスと同じレセプター特異性を保有しており、ヒトの細胞に感染する能力は獲得していませんでした。感染したヒトは家禽型のウイルスに感染しやすい特別の体質の人だったと解釈されました。

インフルエンザウイルスの大流行としては、1918年のスペイン風邪が有名ですが、それはH1N1新型ウイルスでした。人々に免疫がなかったために、世界的大流行となつて、4000万人の死者がでたと言われており、そのような事態になることが心配されています。

しかし、当時は細菌感染に有効な抗生物質やサルファ剤もなかったことで、死亡者は細菌感染による肺炎で命を落としたことが分かっています。インフルエンザウイルスに感染すると、肺の抵抗力が低下し、普段では病原菌ではないような常在細菌で肺炎を起こしてしまいます。いわゆる日和見感染症です。

抵抗力の低い高齢者や乳幼児、あ

るいは栄養失調の低所得者などが、そのような日和見感染の犠牲になったのです。

しかし、現在の日本には溢れるように過剰な抗生剤や抗菌剤があり、栄養も満点すぎるほどの社会です。したがって、マスコミなどが書き立てるような悲劇的な大流行が起こる心配は無いと言い切れると考えています。



▲豊橋市嵩山町

松山 善次郎

神経変性疾患とは、脳梗塞や頭部外傷や脳の感染症（脳炎）など明らかでない原因のある二次性の脳神経系の病気でなく、原因不明の一次性の脳神経系の病気の総称で、アルツハイマー病・びまん性レビー小体病・ピック病などの認知症や脊髄小脳変性・パーキンソン病・筋萎縮性側索硬化症などの神経難病が含まれます。

原因不明と書きましたが、遺伝子工学・分子生物学的な研究手技の進歩に伴い、遺伝歴のある神経変性疾患の一部はその原因遺伝子およびその遺伝子異常が分かるようになってきました。また遺伝歴のない神経変性疾患の一部においても、遺伝学的な危険因子が明らかになってきました。

一九九〇年代以降、ポジショナルクローニング法（遺伝子に存在する多型性マーカーを用いて、病的な遺伝子産物の情報が無くても複数の患者家系の末梢血から抽出したDNA情報から、その疾患の原因遺伝子およびその遺伝子異常を同定する手法）を用い、ハンチントン舞踏病、家族性アルツハイマー病、遺伝性脊髄小脳変性症、若年性パーキンソン症候群などの原因遺伝子およびその遺伝子異常が次々と明らかになってきました。

脊髄小脳変性症は、厚生労働省の特定疾患に認定されている不可逆で進行性の神経難病（神経変性疾患）です。主に五十〜六十歳台の中高年に発症し、歩行時のバランスが悪くなる小脳失調を主な症状とします。有病率は、人口十万人当たり四〜十人で、約三割に遺伝歴が認められます。

この中で、日本人に多い遺伝性脊髄小脳変性症6型は、脳に発現する電位依存性カルシウムチャネルの異常であることが分かっています。電位依存性カルシウムチャネルは、細胞内外の電位差の変化によりチャ

ネルが開閉し、その結果、細胞内カルシウムイオン濃度に影響を与えます。私達は、この遺伝子変異が、チャネル機能に影響を与え、神経細胞死を引き起こすのではないかとという仮説を検証してきました。

電位依存性カルシウムチャネルによる調整をはじめとした様々なメカニズムにより、細胞内のカルシウムイオン濃度は、細胞外に比し、約二万倍も低く調整されています。近年の種々の研究により、この細胞内カルシウムホメオステシス（恒常性）の破綻が、遺伝性脊髄小脳変性症6型のみならずアルツハイマー病における神経細胞死に重大な影響を与えることが分かっています。

私達は、福祉村病院長寿医学研究所に保存されている貴重な剖検脳を用いて、アルツハイマー病の遺伝子異常、遺伝学的危険因子および環境因子がどのようなメカニズムで神経細胞内のカルシウムホメオステシス（恒常性）の破綻を引き起こすかを検討して行き、アルツハイマー病の神経細胞死を抑制する治療法の開発につなげて行きたいと考えています。

肢体不自由者ガイドヘルプボランティア講習会

障がい者支援施設 珠蔭荘

副施設長 田中 力

去る、六月二十六日〜二十八日に豊橋市社会福祉協議会が主催するガイドヘルプボランティア講習会で「障がい者の外出の意義」というお話をさせて頂きました。

障がい者の方々にとって、外出は社会生活を高め、その人が自分らしく生き抜いてゆくきっかけに繋がると私は考えます。しかし障がい者が外出するには、ボランティアなどのインフォーマルなサービスを利用する機会が多いのが現状です。

今回、この講座に参加された方々はとても熱心に私の話を聴いてくれました。こうした方々の力で障がい者の方が安心して外出できるのだと感じる講座でした。



めざましテレビ フラワーロード 福祉村に来村

万葉商事 和田 美名子

東海テレビ系
情報番組「めざ
ましテレビ」で、

日本全国の人が
自転車乗り継



いで花の種を届けるという企画を行
うと知り、そのテーマの「人とのつ
ながり」に共感し、参加の応募をし
ました。正直、参加は絶対無理だと
思っていたので、出演依頼の電話が
かかってきた時は本当に驚きました。
私が走る区間は、名古屋の有松
から岡崎までの約二十五キロでした。
当日は晴天に恵まれ、自転車で走
るには最適な条件でした。景観の
良い所は何度も往復して撮影をす
るのですが、最初はとても楽しく
自転車をごくごくができました。
しかし、岡崎に入ると、だんだん
足が重くなり、ひどくこぎするのもやっ
とになりました。

遠くに次の走者の姿が見えた時は
本当に嬉しくて、完走ができたこと
の達成感で胸がいっぱいになりました。
その後、花の種をまくため福祉
村に向かい、サービスマスターの前
で職場の仲間や、利用者のみなさん
子ども達が待っている姿が自分の目
に飛び込んできた時は、とても感動
的でした。

大勢のみなさんと一緒にまいたた
くさんの種は、今、すくすくと育っ
ています。いつかきれいな花がたく
さん咲いて、その花が、たくさん
の人に元気を与える様な、また、笑
顔になれる様な、そんな存在になっ
てくれたらとても嬉しいです。

花の種を届けるため
みんなの待つ福祉村を
めざまします。



●花の種を配る
和田さん



地域の 「ふれあい教室」で交流 ◆グループホームはりはら

豊橋市青

陵地区市民

館では、様々
な遊びを通
して、親子

(二歳児)の
信頼関係を
深めるため

の「幼児ふれ
あい教室」を、定期的に開催しています。

グループホームはりはらの利用者
の方は、よく同館の図書の出借を利用
しています。今回この「幼児ふれ
あい教室」を見学したことがきっかけ
となり、六月十九日にこの教室に参
加させていただくことができました。



●子どもたちと楽しい時を過ごしました

当日は、親子に加えて、三世代が
一堂に会したことになります。はりはら
利用者の皆さんも若い世代の方々と、
工作等を通して交流することで、終
始にこやかに楽しい時間を過ごすこ
とができました。

(上井)

平成二十年四月より 「豊橋市障害者居住 サポート事業」 スタートしました！

この事業は、賃貸住宅への入居を
希望する市内に住所を有する障がい
者への支援事業です。入居及び入居
後に必要な支援を行うとともに、家
主等への相談等に応じます。さまざ
まな支援を通じ、障がいをお持ちの
方が地域で
自立した生
活を営むこ
とができる
ようにして
ゆきます。

この事業



●相談支援専門員とアパートを探しに訪れた利用者の方

は、豊橋市より「あかね荘障害者生活
支援センター」、たまたも荘障害者生
活支援センター」に委託されました。

(鈴木)

豊橋市障害者居住サポート事業の
問合せ先

☎0532-389090

(あかね荘障害者生活支援センター)

☎0532-471050

(たまたも荘障害者生活支援センター)



●2008年7月24日掲載

「認知症について」

〜最近の認知症ケアと問題点〜

福祉村病院 副院長 伊莉 弘之

認知症は脳の病気です。記憶障害
と思考判断力が低下するのが特徴で
すが、一方で嬉しい悲しい腹が立つ
などの情緒感情については障害され
ません。ですから、本人にとって周
囲の環境が快適なものならば、認知
症の方は幸せに暮らせるのです。こ
の点を十分に理解すると認知症ケア
が上手にできる基礎ができたことにな
ります。

次にその認知症の方がどのような
病気でのような認知症の重症度か
を知ると、ケアの仕方のおおよその

メドが立ちます。その上で、その本
人の生活歴や生活環境、性格や人間
関係などを考慮して、さらに今現在
の希望や感じていることを感覚的に
理解することで、認知症に伴う行動
障害を減らす快適な環境作りが可能
になるはずです。

このような考え方に基づいて認知
症ケアを進めることは施設において
は実現の可能性が高いのですが、家
庭で実現するのは難しい場合が多い
のです。最近の言葉で言えば、パー
ソン・セントアード・ケアやデメンチ
ア・ケア・マッピングを家庭で実施
しなさいと言われてもできない。パ
リテーションなんてできるわけがな
い、という具合でしょうか。

家族が家庭で認知症ケアに困って
しまつて、どうしたらいいのかわか
らない、そのような状態の家族に対
して、本人を含めたあなたのご家庭
でのケアの方法はこうしたらどうで
しょうかと一緒に考えて提案をして
いるのが私の外来でしている仕事で
す。流行の言い方をすれば、私の造

語ですが「ファミリー・セントアード・
ケア」はどうでしょうか。

認知症ケアに関しては、問題点は
山積されています。認知症専門医だ
の認知症ケア専門士だのと資格や制
度が重視されるのは一般社会でも同
じとすれば日をつぶるしかないので

すが、半官半民のような認知症介護
研究研修センターの活動においては、
認知症ケアを現場でしていない研究
者が論文や知識だけで日本の認知症
ケアを先導している現実があります。

認知症ケアという、人が人のお世話
をするという行為について、現場を
知らない知識や言動がすべてを先導
してしまうことは、現場を見ていな
い医師の医学研究よりも、たちが悪
いのではないのでしょうか。

依然として、人が人をお世話する
認知症ケアという行為までも、医学
などの研究と同様に世界と同じ基準
で考えている点が問題です。もちろ
ん研究者は、世界で評価されないと
本人の評価にならないという日本の
現実があるので、世界で認められる

研究を求めるのは仕方ないのかもし
れませんが。しかし人が人をお世話す
る行為は、世界共通であろうはずが
ありません。その国の文化や風習が
あり、生活習慣が異なります。わか
りやすく言えば、人が人と接すると

その対応の仕方は日本とアメリカで
は感覚的に全く異なるということだ
す。その違いは、ヨーロッパや他の
国でも独自のものがあるはずで
す。特に日本は東洋でも最も東の端です。
外国の文化に触れたことがある方な
ら、その違いは実感できるはずで
す。そういう方々には、認知症ケアで、
その国独自の部分があるのと出て
くるという感覚は理解していただい
けると思います。すべてが異なるわけ
でなく、共通する部分と異なる部分
があるはずだという点も容易に理解
できるはずです。毎日認知症ケアを
している方々は感覚的に誰でもわかっ
ていることです。それがわかってい
ない方々の指導による認知症ケアが
日本で進んでしまうと不具合ばかり
が増えてしまいそうで心配です。

さわらび大学

特別講座

「接遇」

講師◎株ハーモネット代表取締役

近藤 敏子先生



現在、テレビなどで若者や観光客などのマナーの低下についてたびたび報道され、マナーの低下が一つの社会現象にもなりつつあります。

一方、さわらび会では高齢者や障がい者、患者のみなさんとの温かい触れ合いを大切に支援を行っています。ですが、さらなるステップアップを目

指し、七月十日のさわらび大学で接遇についての専門家を講師として迎え、二時間という普段の倍の時間で講義を行っていただきましたので紹介させていただきます。

接遇とは、自分以外の人に満足してもらえる対応の仕方です。相手を感動させるには、言葉の言い方がとても重要になります。「おはようございます」の何気ない一言も、小さな暗い声で言うか、明るく元気よく言うかで印象は全く違ってきます。

マナーとエチケットの違いですが、マナーは「形」で、声や言葉遣いなど外から見るができます。それに対してエチケットとは「心」で、思いやりや考え方など外から見ることはできません。例えば電車で目の前に高齢者が立っていたとして、サッと席を譲れば気持ちの良い人だと好感が持てますが、「席を譲ってあげたいけど声がかげづらい」と迷っているだけでは冷たい人、と思われるかもしれません。つまり、どんなに心で思っているでも形にしないと相手には伝わりません。ですから心で思うだ

けではなく、思ったらすぐに行動しなければ意味がありません。

人とのコミュニケーションには、①あいさつ②返事③感謝の言葉、です。これらは、自分の意思をしっかりと相手に伝えられるよう、心をこめて行ってください。

好感の持たれる基本マナーについて五つ紹介します。

一、挨拶の重要性と役割

笑顔、明るく、自分から先に、相手の名前を呼んで、TPOを心がけること。相手にわかりやすいよう少し注意するだけで、相手の印象が変わります。

二、お辞儀の仕方と気持ち伝える

お辞儀の角度、発声とお辞儀のイメージを、緒にするか分けるかで変わります。「失礼します」は十五度、「おはようございます」は三十度、

「ありがとうございます」は四十五度にします。上半身を伸ばして腰から曲げ、ピタッと静止してリズムよくお辞儀をすると印象が良いです。

三、おしゃれと身だしなみ

おしゃれは自分本位で身を飾ること、身だしなみは相手を意識し、身を整えることです。清潔、控え目（上品）、機能的、がポイントです。

四、相手を思いやる心づかい

尊敬語、謙譲語、丁寧語、美化語の四つを正しく使ってください。

五、感じの良い対応の仕方

「〜してください、の命令語ばかりでなく、〜していただけますか?と、相手に何う姿勢が大切です。

他にも、人を案内する時のコツや名刺の渡し方、正しい日本語など、具体例をあげてわかりやすく説明していただきました。今回のさわらび大学に参加した方が、職場の仲間やご家族にこの内容を伝え、より多くの方が接遇について理解を広めていていただけると幸いです。

(石田)



県モデル事業としての 医療ケアホームの 取り組み

「さわらび医療ケアホーム」はこの五月で開設一周年を迎えました。利用者の皆さんは初めての土地での新しい生活に期待と不安を胸に抱いていたようですが、この一年ですっかり慣れ、落ちついた暮らしを送られています。今回はこの一年間の医療ケアホームの取り組みを紹介させていただきます。



はじめに

さわらび医療ケアホーム（以下、医療C.H.）は現在、福祉村内のさわらび会職員宿舎「レジデンスなかま」一〇二・一〇三号室を利用し、重度の障がいを持つ女性二名・男性二名の方が共同生活を送っています。

モデル事業とは

愛知県には、障がいのある人のための総合的福祉センターとして、愛知県心身障害者コロニーという大規模な施設群があります。しかし、最近の障害者福祉の、施設生活から地域生活へ移行するという流れに沿って、このコロニーを解体、縮小する動きが出てきました。そのなかで県は、県内の重症心身障害（重度の知的障害と重度の肢体不自由を併せ持つ）の方が地域でも安心して生活出来るように、医療的ケアが必要な方が暮らす医療ケアホームに看護師等の人件費を補助する「重症心身障害者地域生活推進モデル事業」を導入しました。この制度を利用して誕生

したのが、医療C.H.です。利用者のうち三名の方が、コロニー内の「こぼと学園」から来られました。

医療ケアホーム概要

利用者の方は脳性まひなどで重度の知的障害と重度の身体障害を併せて持ち、車椅子で生活されている方がほとんどで、その他てんかん発作のある方、人工透析の必要な方、毎晩点滴を行っている方など常に医療的ケアを必要としています。そこへ安心で安全な生活を支える事を目的とし、専任スタッフ二名に加え、パツ



●訪問看護の様子

クアッブ施設のあかね荘の職員が交代で勤務にあたっています。また、一日最低二回、朝夕一時間程度のあかね荘看護師による巡回と、夜間は宿直者を配置することによって二十四時間体制で利用者の生活を見守っています。

医療面を支える

安心で安全な生活とは、やはり健康面の不安があっては成り立たないと思います。そこで、医療C.H.は福祉村病院に協力医療機関となっており、月に一度の定期通院（主治医 堀 映先生）、夜間の急な体調の変化等に対応して頂いています。また、あかね荘看護師による巡回以外にも、週一度福祉村病院などの訪問看護を利用し、利用者の日々の医療ニーズに応えています。

また、週二日鍼灸師の先生に訪問マッサージに来て頂いていますが、身体能力の維持向上だけではなく、癒しの時間でもあるので、「気持ちいい」と好評です。

生活の様子

◎平日

利用者の皆さんは平日の口中は皆さんが仕事に行くのと同じようにホームの外へ出かけます。現在、同じ福祉村内の「障害福祉サービス事業所しろがね」を四名の方が利用しています。しろがねでは、散歩、入浴、リハビリ、音楽や絵画といった文化活動など本人の希望に沿ったサービスを提供して頂いています。特に入浴は、利用者の「毎日お風呂に入りたい」という希望をかなえてもらえ



●電車に乗りました

ました。

もう一名の方は、収入を得る活動がしたいという希望から、福祉村内でおしぼり実習に参加しています。また現在はホームヘルパー二級取得のため講習に通っています。

◎休日

上日は、日中医療C日でゆっくり過ごすこともあれば、外出活動も行きます。

利用者の外出はしろがねの移動支援を利用し、ヘルパーに来ていただいています。これまでに電車やバスでラグーナ蒲郡、名古屋港水族館へ出かけました。車椅子を使用される方が大半なので、移動方法や乗り継ぎ等の調整が必要でしたが、駅員さんや従業員の方々に協力して頂き、皆さんに楽しい時間を提供することができました。

そして、利用者の誕生日パーティーやクリスマスなどは、ご友人も呼んでにぎやかに過ごしています。また、ご家族が高齢で、ご自宅に帰ることが困難な利用者もいます。そのような時はご家族に医療C日に来ていた

だき、ご本人とゆっくり過ごせる場所として利用していただいています。

利用者の声にこたえて

医療C日へ移り、利用者の方からは個室でそれぞれが好きなことができる時間が多くなり、とても嬉しいという声が聞かれます。

また、先日、馬主協会様の助成で購入しました福祉車両のおかげで、利用者が買い物や散髪などの希望をされたときにすぐに応えられるようになりました。今後も利用者の声を受け、希望に沿える支援ができる様努力してゆきます。

医療C日の課題と今後

利用者は医療的ケアを常に必要としており、緊急時には看護師がすぐ駆けつけなければならず、看護師加算があるとはいえ、看護スタッフ二名への負担は決して軽くはありません。また、二十四時間体制で支援を行うため、人件費の面で厳しい状況にあるのが現状です。

このように医療C日は日の前に病

院、看護師の訪問、バックアップ施設からの手厚い支援と、ある種特別な環境のなかで展開されています。その為、緊急の場合、夜間通院などへの対応が可能です。しかし一般地域ではそうはいきません。現在と同じような密度の高いケアを提供することは難しく、医療的ニーズを抱える重症心身障害者の方にとって、地域での生活を維持していくことは容易なことではありません。今後、医療的なケアを必要とする方の地域生活への移行のためには医療C日が制度として確立されることが必要であり、一人でも多くの方の地域生活が

叶えられるよう期待します。(栗木)

お問い合わせ先

◎さわらび医療ケアホーム
TEL 0532-48-0855

◎知的障害者更生施設あかね荘
TEL 0532-48-2825

見学をお待ちしています



山本左近

GP2に電撃参戦!! 名門ARTグランプリが招聘

GP2参戦!

2008年シーズンをINGルノーF1チームのテストドライバーメントドライバートしてチームを支えてきた左近選手ですが、GP2に電撃参戦することになりました。

GP2には昨シーズン前半にBCNコンペティションから参戦していましたが、今回はARTグランプリからの参戦となります。

ARTグランプリは、あのルイス・ハミルトン選手やロスベルク選手も在籍し、チャンピオンチームにもなったGP2の名門チーム。

INGルノーでは、チームの支えとしてマシン開発を担ってきた左近選手ですが、GP2においてはこの名門チームでの活躍、走りにレース関係者からも熱い期待が寄せられています。

左近選手はGP2参戦について「多くの関係者の協力のおかげで、GP2のトップチームの一つであるARTグランプリか

らGP2に参戦できることになって非常に感謝しています。テストなしで、いきなりレースに参戦することになってしまいました。が、ホッケンハイムは走りなれたサーキットの一つ。チームとともに、できる限りの準備をしてレースに臨みたいと思います。またファンの人たちの前でレースができると思うと、ドイツGPが今から楽しみです。待ち遠しいです」と話していました。

増える活躍の場

INGルノーチームでのテストドライバーメントドライバートとしての役割に加え、今後はGP2レーサーとしての役割も担うことになった左近選手。以前「レースに出られないもどかしさはあるが、いつでもレースに出られるよう準備をして、チャンスをつかっている。これからは応援してほしい」とコメントしていました。このコメント通りにチャンスをつかんだ左近選手、これが大きな飛躍となっていくに違いありません。

SAKON YAMAMOTO



Photograph by ART グランプリ

サーキットを疾走

7月19日ドイツ ホッケンハイムリンク ルイス・バスコンセロスGP 2第6ラウンド第1レース

レースに出られなかったもどかしさを晴らすかのような走りを見せた左近選手。テスト走行などで挑んだ予選、渋滞に巻き込まれ十分なアタックができなかったが12位で決勝レースに挑み、決勝では、マシンの特徴を確認しながら次につなげるレースを展開し12位フィニッシュ。

翌日、同サーキットで開催さ

れた第6ラウンド第2レースは、

スタート直後に他車に押し出されコースオフ。マシンにダメージを受けたが、ピットロード上でチームによる必死の修復作業。その後7周遅れで予選で使ったユースドタイヤにてレースに復帰。規定周回数には及ばなかったが、左近選手のベストラップは、優勝した選手を凌ぐタイムで、その走りのパフォーマンスに関係者も驚きの表情を浮かべた。

今季GP2は残りあと4ラウンド8レース。左近選手は必ず何かを成し遂げてくれるはずだ。

◆2008年GP2 左近選手参戦スケジュール

開催日	開催国	開催場所
2008/08/03	 ハンガリーGP	ブダペスト
2008/08/24	 スペインGP	バレンシア
2008/09/07	 ベルギーGP	スパフランコルシャン
2008/09/14	 イタリアGP	モンツァ



俳句 浪 漫

直筆の書で
季節を彩る

シユゲム館館長・東京大学審判員
金井 芳之



気もよわい
梅雨にやう
業の思やう



地球上の環境汚染が指摘されてから既に数十年になるであろうか？最近では二酸化炭素排出による地球温暖化はその深刻度が一段と増している。日本の誇りでもある四季の変化もこのころ暗雲が漂っている。四季の「めりはり」が無いのだ。本来梅雨時期には、それ相応の雨量が期待され、日に日にあじさいの花の彩りも適量の雨に育まれ、鬱陶しい梅雨も暫し払拭してくれた。今ではあじさいの方も適量の雨は期待せず、葉を煮やし、てんでんばらばらに咲き、本来の美しく集族した光景が観られないのは残念である。

ねむる日記

(日 20・6・16 5:57-15)

■福祉村病院 シユゲム

6月18日 第一病棟 家族会

19日 第一病棟 家族会

20日 名古屋市介護保険課 主幹 認知症介護者救済準備研修会にて伊対弘之副院長が「認知症の理解」認知症ケアのあり方」について講演

23日 愛知医科大学にて山本理事長が「成功長寿」について講演

25日 野依健康教室

26日 豊橋市医師会主催「在宅医療委員会」に理事長出席

27日 名古屋市名実生計等センター主催 認知症予防教室にて伊対弘之副院長が「認知症の予防」について講演

28日 さわらび大学「感染症予防」小研修 福祉村病院院長

29日 第9回さわらび会 親睦ソフトバレーボール大会(理事長出席)

30日 蒲郡医師会主催講演会にて伊対弘之副院長が「アルツハイマー型認知症の家族への適切な助言や指導の具体的な事例」について講演

7月1日 工藤酒美会談(理事長出席)

8日 シユゲム幹部会

9日 感染対策勉強会「手洗い」についてさわらび大学「接迎」(株)ハーセネット 近藤敏子代表取締役

11日 病院幹部会

14日 愛知県認知症介護実践研修会にて伊対弘之副院長が「認知症の臨牀的対応」について講演

15日 福祉村グリーンロードの樹伐実施

■さわらび荘

6月16日 愛知新城大倉大学社会福祉実習(7月1日)

17日 牛川小学校訪問

18日 老人福祉施設直接処遇職員中級研修会(理事長出席)

19日 牛川保戸運動部

20日 豊橋市介護保険関係事業者等連絡会 リービス事業者交流会(浅見・渡辺 美 市役所)

20日 地域包括打合せ(松下・浅見・木江)

市役所

23日 老人ホーム「河部特養施設」長会談(施設長 如立)

24日 愛知県認知症グループホーム「小川」連絡協議会 全県大会実行委員会(施設長 豊田市)

25日 牛川小学校訪問

26日 夏物衣類販売

26日 愛知介護ケアマネ協会(白井 名古屋 地域包括連携別会(浅見 つつじが 市役所)

30日 認知症予防活動学習会(本江 市役所)

7月3日 運動機能向上に関する検討会(松下 市役所)

7月3日 出原福祉専門学校等士実習(7・8月1日)

8日 日常生活自立支援事業等説明会(本江 名古屋)

8日 牛川小学校訪問

9日 愛老協介護士研修(加藤 蒲郡市)

10日 介護認定審査会(施設長 市役所)

10日 認知症サポート一講座(松下 橋田 市役所)

11日 指定居宅介護支援事業者等説明会(白井 市役所)

14日 愛介連理事会(施設長 白井 浅見)

15日 愛老協施設長ガイダンス・施設長会議・愛知県認知症グループホーム連絡協議会(施設長 名古屋)

■第2さわらび荘・カサテローザ

6月17日 愛知県老健協役員会(山本施設長 名古屋)

18日 前芝中学校体験学習

18日 老人福祉施設直接処遇職員中級研修会(施設長 名古屋)

19日 指定基研説明会(全業株)

19日 サービス事業者交流会(野崎 ライ フォート主催)

23日 老人ホーム「三河郡特養施設」長会談(山本施設長 如立)

24日 愛介連理事会(山本施設長 名古屋)

24日 事業者連絡会連絡協議会(山本施設長)

26日 認定審査会(長坂 市役所)

7月2日 白民代議院議員選挙(山本施設長 名古屋)

上野氏特別セミナー MDR T お祝い会(山本施設長 市役所)

3日 豊橋市介護保険関係事業者等連絡協議会

4日 全国老健協役員セミナー(女性委員会)(山本施設長 名古屋)

8日 豊橋市高齢者虐待防止ネットワーク推進委員会(山本施設長 豊橋)

さわらび大学公開講座案内

★参加費無料でどなたでも受講できます

- 8月7日(木) 認知症のみなさんへの接し方
講師▶特別養護老人ホームさわらび荘 介護士長 柴田 竹夫
(愛知県認知症介護実践者研修スタッフ)
- 8月28日(木) 自閉症についての理解と
自閉症の方への対応について
講師▶愛知県自閉症協会(つぼみの会) 顧問 濱田 徹哉
- 9月11日(木) 高齢者・障害者の
暮らしを支える福祉用具
講師▶福祉サービス科 代表取締役 三浦 早人
- 9月25日(木) 元気で長生き
講師▶さわらび会 理事長 山本 孝之

さわらび大学の開催

時間◎第2・4木曜日、午後3時～4時
会場◎福祉村病院会議室(8月は第1・4木曜日開催となります)
尚、都合により日程及び講座が変更となることもございますのでご了承ください。

講義内容へのご意見・ご要望がございましたら、下記までお申し付けください。

◎お問い合わせ・受講申し込み
軽費老人ホーム若葉荘
☎(0532)48-1138 FAX (0532)48-2365

7/3 豊橋南高校演奏演劇会

第二さわらび荘ふれあいホールで、毎年福祉村のみなさんが楽しみにしている豊橋南高校の生徒さんによる演奏演劇会が行われました。

歌あり、演奏あり、踊りありと楽しいひと時をありがとうございました。



7/9 第二さわらび荘でリズム遊び

ボランティアの船内先生手作りの楽器などでリズム遊びを行いました。

参加した方々は、初めての体験に驚きながらも笑顔いっぱいに取り組んでいました。



22日	6月17日	15日	14日	10日	9日	7日	7月1日	26日	24日	19日	14日	7日	7月3日	26日	19日	18日	6月16日	15日	14日	11日	10日	9日
給食教室(鈴木先生)	前之中体験学習(〜18日) 園科検診 豊橋フェスティバル反省会(下村あいつば)	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設	豊橋市 愛知協会の会 各施設 各施設 各施設



福祉村病院 副院長
伊莉弘之



第三十三番札所高福山雪隠寺から第三十四番本尾山種間寺までは七キロ、車では二十分だが徒歩では二時間。この寺は川んぼが広がる穏やかな風景の中に浮かんでいるように見える。周田を囲む白い壁が鮮やかだ。

この寺の歴史は古い。百済から四天王寺の造営のために来日していた仏師や仏工が帰国の途中に土佐沖で暴風雨に襲われ秋山浜に流れ着き、海上安全の祈願のために本尾山に祀ったのが寺の始まりとされる。

その後この地を訪れた弘法大師が薬師如来を寺に安置して諸堂を整え、唐から持ち帰った五穀（米、麦、粟、きび、豆）の種を蒔いた。それが今の寺名になったという。

この寺の観音堂には「子育て観音」の額がかかり、その周州には底の抜けた柄杓がところ狭しと奉納されている。本尊の薬師如来は安産の薬師として有名で、妊婦は柄杓を持って寺へ詣でる。寺で柄杓の底を抜き三日間安産の祈願をして、お札と柄杓をいただく。妊婦は底の抜けた柄杓を床の間に置いて、出産が終わると柄杓を寺に納める。「底の抜けた柄杓なんて使えないよね」と小三の娘。「通りがよくなるって話だよ」と母。「だから安産なんだ」。



●横移動ができる車いす

スライダーチェア KW-SR1

脳梗塞の後遺症による右片マヒのKさん。寝室がかなり狭いため、ベッドを置くと、車いすの移動スペースがありませんでした。ですが、スライダーチェアを使用することにより、横移動が可能になり、安心して在宅生活をされています。



介護保険福祉用具
費対象商品
(車イス)



お問い合わせ先

簡単にベッドサイドに寄せることができ、スムーズに移乗できます!

- 福祉村指定居宅介護支援事業所 ☎(0532) 46-3566
- さわらの指定居宅介護支援事業所 ☎(0532) 54-3521
- 福祉村病院訪問看護部 ☎(0532) 46-7511(代)
- 福祉リープス(株) ☎(0532) 66-1011

さわらび会後援会寄附ご芳名

平成20年6月15日～7月14日

市内牧野町90	小松ウメ氏	5,000円
碧南市大浜上町1-36	碧南マツダ田中偉夫氏	10,000円
市内入舟町21	榎三恵薬品	20,000円
市内大清水町宇富士見804-1	榎松谷建設	10,000円
市内小池町36-1	共和印刷機	5,000円
市内高塚町神田68	田京敏明氏	5,000円
市内中岩田三丁目11-3	白井良治氏	1,000円
市内弥生町宇西豊和9-9	林 昭氏	10,000円
市内堂町30	榎中野新松商店	10,000円
市内瓜郷町前川50-1	鈴木弘生氏	10,000円
市内東新町314	榎日医工新和	10,000円
市内間屋町15-5	榎スズケン	10,000円
市内東田町151	榎竹田商店	10,000円
市内飯村北二丁目26-16	南滝川器械店	10,000円
市内東勝三丁目1-17	森田由利子氏	10,000円
市内白河町100	中部ガス機	10,000円
市内神野埠頭町2-2	神野臨海機	10,000円
市内野依町山中19-14	福祉村病院職員有志	4,000円
	匿名希望氏	10,000円
	匿名希望氏	20,000円

その他匿名希望多数の方よりご寄附頂きました。

計 190,000円

現在までにご寄附いただきました金額は

821,400,410円

＊お礼コーナー ありがとうございます＊

※印は豊橋善喜銀行を通して

▼奥田 隆様

玉ねぎ寄贈※(あかね荘・明日香)

▼匿名希望様

尿取りパット寄贈※(若菜荘)

▼長坂 稔様

ねぎ寄贈※(あかね荘・明日香)

▼箕浦様

トウモロコシ寄贈※(若菜荘)

インド福祉村協会寄附ご芳名

平成20年6月11日～7月10日

春日井市大手田西町2-2-11	田中暢彦氏	5,000円
春日井市牛山町2917-38	仲井美由紀氏	15,000円
豊明市新栄町2-341	加藤伸也氏	5,000円
名古屋市北区大曾根4-17-23	寺本松夫氏	5,000円
イトーピア大曾根1004号		
名古屋市昭和区川名山町161-2	伊藤秀夫氏	1,000円
名古屋市緑区鳴子町1-1	佐野雅臣氏	1,000円
シテイコーポ鳴子北A-401		
名古屋市昭和区八事富士見801	瀬日久仁子氏	1,000円
ライオンズマンション八事ガーデン1-109		
市内仲ノ町34-1	山口豊彦氏	5,000円
福岡県福岡市中央区六本松3-10-15	長谷川みな子氏	5,000円
名古屋市東区出来町1-7-8	小林智弘氏	5,000円
	匿名希望氏	2,000円
市内大岩町	ワソちゃん(匿名希望氏)	10,000円
名古屋市中区新栄1-7-12	東海労働会庫	3,500円
大阪府岸和田市小松里町947-7	小野剛賢氏	8,000円
大阪府岸和田市宮本町28-22	栄師院 阿字観教室	10,000円
静岡県浜松市東区有玉台1丁目16-8	田中久子氏	5,000円
名古屋市中区松原2-4-19	伊藤はる子氏	3,000円
市内富士見台4-15-2	南 明枝氏	1,000円
ウォールデンC-201		
名古屋市昭和区山花町50	医療法人 生寿会 理事長 酒井宏氏	50,000円
愛知県長久手町五合池307	田中泰賢氏	5,000円
名古屋市千種区赤坂町6-6	武田尚代氏	5,000円
名古屋市天白区平針台1-401	竹内照子氏	10,000円
シテイコーポ平針台1-205		

計 160,500円

募金方法(インド福祉村)

■振込先 郵便局 ゆうちょう銀行・振替口座

口座番号00830-2-65008 加入者名 インド福祉村協会

■連絡先 軽費老人ホーム若菜荘 ☎0532-48-1138まで



特別養護老人ホーム第一さわらび荘
副施設長 長坂 敏幸

残吾殿しい折ですが皆さん
いかがお過ごしでしょうか。
私は生まれも育ちも豊橋の
高師という所です。高師とい
えば「高師小僧」が有名です。
愛知県の天然記念物になって
おり、高師原台地からよく出
土されているものです。
私が子供の頃は、遊んでい
るあたりこちらで普通の石の
様にゴロゴロ落ちていました。
まさか、こんな貴重なものだ
とは思っていません。高師が
あります。「高師」は昔「高
盛(高)」と言われたぐらいで
すから、大昔は湿地帯だった
のでしょう。その草等の根に
地下水に含まれる鉄分が酸化
して付着し、管状に化石化し
た褐鉄鉱といわれるものが「高
師小僧」の正体です。
実は同じ褐鉄鉱の化石でも
北海道の名寄や滋賀県別所の

方が有名でして、どちらも国の天然記念物になっています。しかも驚いたことにその両方が付いているのです。豊橋の「高師小僧」は地元では江戸末期から言い伝えられ、明治十四年の「高師村誌」にその記述があり、明治二十八年東京帝大の小藤先生が報告されて有名となりました。そのため、褐鉄鉱の化石は全国どこから出土されても本家本元として「高師小僧」と呼ばれるに至っているのです。
残念ながら本家本元は県の天然記念物止まりですが、福祉村からこんなに近いところにも全国に誇る遺跡があるのです。豊橋市地下資源館や高師緑地公園にも展示されていますし、また市南部のサイエンスコアの前の公園から高師台中学校の裏を抜ける遊歩道に資料碑も建っていますので、興味のある方は散歩がてらに寄ってみたいいかがでしょうか。
今回は福祉村病院事務長 濱野亮さんです。



さわらび会は宣言します

私たちは心をひとつに合わせ

「福祉村を世界一美しい村に そして心にやさしい環境を」めざします

そのことが私たちのモットーである「みんなの力でみんなの幸せを」
実現することにつながると考えています



花と緑 笑顔あふれる福祉村

みんなで草を刈り、花を植え、手作りベンチを置き
より良い環境をめざしています

みんなの力でみんなの幸せ

2008年8月1日発行 早版 第424号

(昭和62年2月21日第二種郵便物認可)

充実した医療と福祉

- 特別養老老人ホーム さわらび荘
☎ (0532) 54-3501
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘
- ケアハウス カサ デ ローザ
☎ (0532) 37-1209
- 経費老人ホーム 若葉荘
☎ (0532) 48-1138
- 障害者支援施設 珠藻荘
☎ (0532) 47-1050
- 知的障害者更生施設 あかね荘
☎ (0532) 48-2825
- 福祉村病院
☎ (0532) 46-7511
- 障害福祉サービス事業所 明日香
☎ (0532) 46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しるがね
☎ (0532) 48-1032
- 福祉コンビニ (東岡町)
☎ (0532) 69-5666
- 第二福祉コンビニ 弥生
☎ (0532) 48-9090
- さわらび会障害者居宅介護事業所 田原
☎ (0531) 24-0722
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム
☎ (0532) 46-7501
- 田原市障害者生活支援センター (市委託)
☎ (0531) 45-3828



社会福祉法人
医療法人
福祉法人 さわらび会

編集責任者: 武田和敏 印刷: 共和印刷所 定価: 100円

■表紙: ピーズ人形・耕井松枝/紙人形・佐々あきの(若葉荘)

編集後記

ビールが美味しい季節、お腹まわりを気にしながらもついもう一杯、という方も多いのではないのでしょうか。最近メタボ対策なのか中高年層を中心に健康ツアーがブームのようです。森の中を歩いたり、ヨガや太極拳などで体を動かし、食事には、菜膳やマクロビオティック風の料理、カロリー控えめの食事などに舌鼓。その他にもそば打ちなどを体験しながらの料理講習や体に良い食や入浴法に関する講習など、メニューも旅行会社
が知恵を絞り多彩なようです。健康ツアー
がきっかけとなり日常的に取り組む機会となればいいですが、旅行に出かけると飲みたくなる私には逆効果かも。

(武田)